

ものづくり大学は、新型コロナウイルス感染症拡大といった緊急事態下において、在学生の皆さんに、できる限り最高の教育を提供するために一丸となって支援しています。

## 開学20周年 記念事業



### 1 プレハブの原点ミゼットハウスを ロイヤルホテル能登に寄贈

プレハブ住宅の原点といわれ、住宅の工業化を加速させ、住宅革命を起こした「ミゼットハウス」(大和ハウス工業株式会社が開発)。建設学科三原研究室では、工業化工法を知るにあたり、適切な実習教材として、2015年4月から2020年3月までの5年間学んできました。2021年3月9日、復元した「ミゼットハウス」を大和ハウスグループの大和リゾート株式会社が運営するロイヤルホテル能登(石川

県羽咋郡)に寄贈しました。組立てには学生7人が関わり、発売当時と同じ3時間で完成させました。完成した「ミゼットハウス」は、ホテル創業者の生誕100年も記念して、ホテルで展示され、来館者に公開されています。

【掲載メディア】 北陸中日新聞、北國新聞、不動産経済通信、住宅新報、埼玉新聞、建設通信新聞、日本プレハブ新聞、住宅産業新聞 等



### 2 学内に大学情報展示スペース IOT INFORMATION GALLERY 開設

2021年3月19日、図書情報センター内に本学の実績やアピールポイントを展示するスペースとして、「IOT INFORMATION GALLERY」を開設しました。ギャラリー内の展示台、スツール、棚などの什器類は、建設学科佐々木研究室の学生4名が卒業研究として制作したものです。展示スペースには、梅原猛、ピー

ター・F・ドラッカーに加え、埼玉県が生んだ産業界の巨人である渋沢栄一等、本学にゆかりのある方々の書籍も並べられています。今後は、本学の教育研究によるものづくり活動の成果を可視化していくことを目指します。

【掲載メディア】 日刊建設工業新聞 等



### 3 実験住宅 完成披露式を実施

建設学科松岡大介准教授による、木造住宅の通気・換気(湿害防止)に関する研究をはじめ、居住空間の省エネ性・快適性等に関する研究用の実験住宅が、8社・団体の産学官連携により本学敷地内に完成し、2021年4月23日に完成披露式を実施しました。今後は、木造住宅の品質向上に努める業界団体や企業の一助となるように、実験で得られた知見を発信していく予定です。




【掲載メディア】 日本住宅新聞、埼玉新聞、建設通信新聞、日刊建設工業新聞、日本経済新聞、朝日新聞、「Housing Toribune」 等

#### 開学20周年記念事業募金

現在、社会状況が大きく変化しており、ものづくりの世界ではICTを利活用した新しい時代を迎えています。ものづくり大学が、引き続き社会貢献、人材輩出を行うため、時代に即した教育研究設備の導入や既存設備の更新は不可欠であり、皆さまからのご支援を広く募っています。

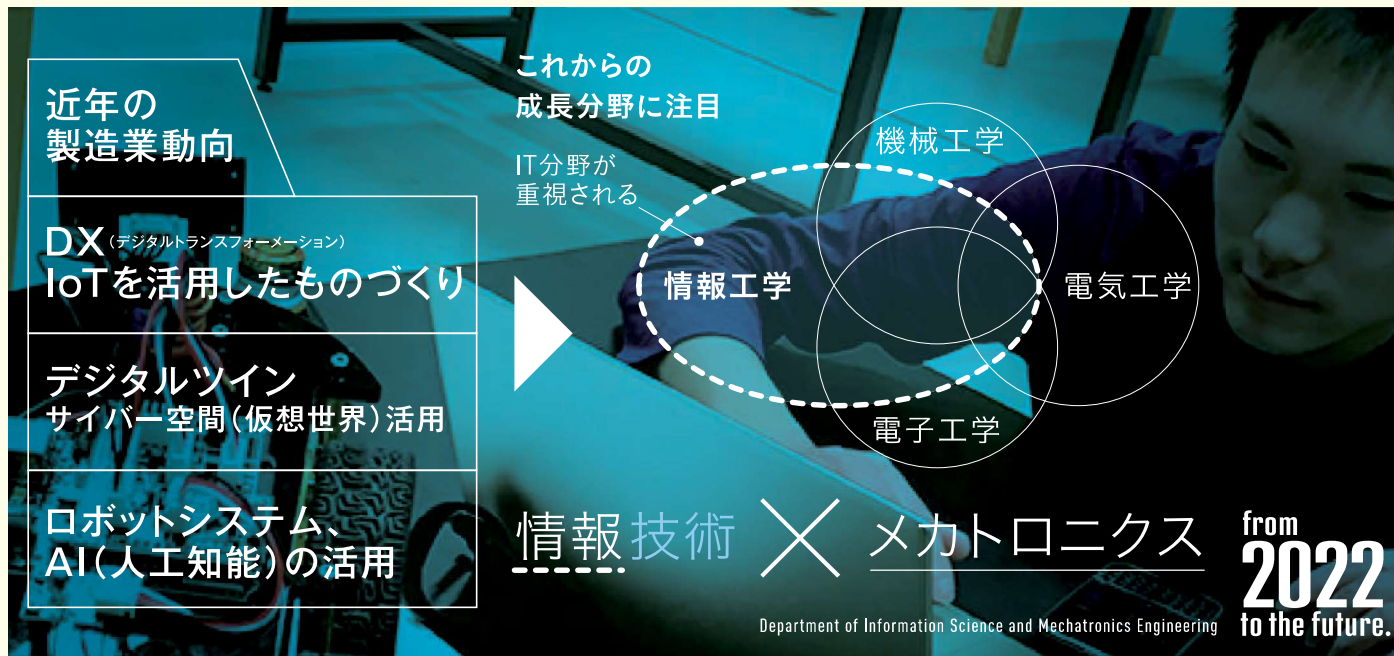
詳しくは  
こちらから




 学科名称  
変更

総合機械学科は、2022年度より

# 『情報メカトロニクス学科』 に名称変更



近年の製造業動向

DX (デジタルトランスフォーメーション)  
IoTを活用したものづくり

デジタルツイン  
サイバー空間(仮想世界)活用

ロボットシステム、  
AI(人工知能)の活用

これからの成長分野に注目

IT分野が重視される

機械工学

電気工学

電子工学

情報工学

情報技術 × メカトロニクス

from 2022 to the future.

Department of Information Science and Mechatronics Engineering

総合機械学科は、2022年度から「情報メカトロニクス学科」に名称変更します。

近年、AI(人工知能)をはじめ、DX(デジタルトランスフォーメーション)、デジタルツインなどデジタル技術の目覚ましい進化によって、これまでの機械の概念が大きく変化しています。

従来は、機械工学と電気電子工学を融合するメカトロニクス化が進められていました。しかし、最近の自動運転、ロボット、ドローンな

どの製品は、従来の技術に加えて情報技術を駆使した開発が行われています。

新しく生まれ変わる『情報メカトロニクス学科』では、自分たちでものをどう作るかという原点から始め、機械工学、電気電子工学の知識を身につけ、それらを最新の情報技術と、最先端の技術を展開して活用できる力を身につけていきます。

情報メカトロニクス学科では、1年次から2年次前期までの基礎課程で、機械をつくるため

の基礎を学びます。機械、電気・電子、情報、データサイエンスなどの基礎的な科学・工学の勉強に加え、基本的な工作機械を使えるようになります。普通科高校出身の方も安心できる学びです。

詳しくはこちら



## 2 ▶ 密を避け、華やかなムードのなか開催 2020年度卒業式・学位授与式、 2021年度入学式を挙

2021年3月19日に卒業式・学位授与式、2021年4月5日に入学式を挙

行了。どちらも、新型コロナウイルス感染症の予防対策を行い、学生のみ

の式典参加とし、この模様は保護者向けに限定ライブを配信し、ご自宅等からご参加いただきました。キャンパスでは、教職員有志メンバーで組織された「卒業式・入学式盛り上げ隊」による記念撮影スポットの設置や教職員等によるお祝いメッセージカード掲



▲卒業式



▲入学式



# 第17回 種子島ロケットコンテスト優勝!

▶今年度はオンラインでの開催

2021年3月20日、オンラインで開催された「第17回種子島ロケットコンテスト大会」に宇宙開発研究プロジェクトが出場し、ロケット部門での優勝をはじめ5チームが入賞しました。

種子島ロケットコンテスト大会は、手作りによるモデルロケットや衛星機能モデルであるCanSatを開発・製作し、打ち上げることでものづくりの奥深さ、面白さを体現するものです。本学からは8チームが出場し、ロケット部門で23チーム中、1位、3位、4位、6位、CanSat部門で18チーム中、3位の成績を残すことができました。

優勝の松明チーム▶  
左から鈴木郁宣さん、沢瀬匡洋さん、  
吉開啓汰さん、和田真人さん



▲宇宙開発研究プロジェクト

# ブリッジコンテスト2020準優勝!

▶自らの力で鋼橋模型を製作し、設計・架設などを競い合う大会

2021年3月19日、Japan Steel Bridge Competition 2020(ブリコン2020)が福井大学で開催されました。本学からは、建設学科大垣研究室と総合機械学科武雄研究室の3年生が共同チームとして、Aチーム、Bチームに分かれて遠隔で参加し、Aチームが美観部門、Bチームが架設部門で準優勝し

ました。本大会では、学生が自ら橋の構造を考え、設計、構造解析、切断、溶接、穴あけ、塗装、架設計画、プレゼン、動画作成を行いました。また、継手(接合部)は、総合機械学科武雄研究室の3年生がレーザー切断機で特殊な加工を行いました。



継手(接合部)▶



▲Aチーム:美観部門準優勝

プレゼンテーション  
などの動画を  
ご覧いただけます!



▲Bチーム:架設部門準優勝

# 日本建築学会関東支部研究発表会 若手優秀研究報告賞を受賞!

▶優秀な研究報告を行った若手研究者を表彰

澁澤仁一さん(大学院ものづくり学研究科1年・大塚研究室・埼玉 本庄第一高校出身)が、第91回日本建築学会関東支部研究発表会において、材料施工部門の若手優秀研究報告賞を受賞しました。この賞は、研究内容および発表内容により審査された優秀な上位10%が選出されるものです。

受賞した研究は、本学の鉄筋コンクリート造のゴミ置き場を題材としたもので、家庭ゴミを焼却処理する際に高温で溶融して得られた砂状のもの(溶融スラグ細骨材)をコンクリートの中に混入させているもので、国内では唯一の構造物です。



▲題材となった  
ゴミ置き場



# 2020年度 学長表彰・同窓会表彰

学長表彰とは、学術研究や課外活動、社会活動等において、優れた功績をあげた者に対する表彰です。学長特別表彰は、国際的な分野で顕著な成績をあげた者や、国内における当該分野で最高水準の成績をあげた者に対して授与するものです。

同窓会表彰とは、学内の卒業研究・制作や修士論文の発表会で優れていると認められた学生や、社会的に学術研究等の成果が優れていると認められた学生等に対し表彰するものです。

## 【学長特別表彰】

学生氏名	学科・学年	業績(内容)
【チームIOT】 齊藤 泰英 (リーダー) 黒須 祐哉 勝田 瑛也	製造4年	「開放特許を活用した学生アイデア発表会in埼玉」において優秀賞を受賞
島本 裕美子	建設4年	第58回技能五輪全国大会(左官職種)において金賞 日本左官業組合連合会会長表彰
小池 優香	建設4年	第58回技能五輪全国大会(タイル張り職種)において銀賞 彩の国 第28回技能まつり技能競技大会 タイル張り職種 最優秀知事賞を受賞
柏原 一輝	建設4年	第58回技能五輪全国大会(建築大工職種)において銅賞 埼玉県彩の国青年マイスター表彰

## 【同窓会表彰】

学生氏名	学科・学年	業績(内容)
山元 庸輔	製造4年	ADC12のアトマイジング射出
神長 孝明	製造4年	人共働型ロボットを用いた 多色ボールペン自動組立装置の研究
大澤 怜史	製造4年	流動性サポート材を用いた総削り出しスピーカーの製作
小池 健哉	建設4年	Catharsis 渴望する地域交流拠点
島田 崇弘	建設4年	「Minimal street housing」渡りゆくアドレスホッパーの暮らし —埼玉県行田市の足袋蔵エリア改修計画—
柏原 一輝	建設4年	鴻巣市花久の里の施設用品の製作 —ウッドデッキおよびテーブルベンチ—
飯島 崇喜	建設4年	液体のスロッシング効果を利用した 制振構造模型(SMD)の開発
荒木 佳奈	建設4年	木造戸建住宅の気密性能に関する研究 各部通気量予測と室内環境
金子 友昭	大学院2年	木造戸建住宅の気密性能に関する研究 在来軸組工法の主要取合い部の通気量と室内温熱環境評価

## 【学長表彰】

学生氏名	学科・学年	業績(内容)
宮崎 綾子	総合機械3年	ETロボコンチャンピオンシップ大会出場
村山 諄	総合機械3年	
岡部 航	総合機械3年	
柴 翔太	総合機械3年	
深澤 優希	総合機械2年	
神長 孝明	製造4年	enPiT成果発表会において優秀な成績を収める
清水 亜優	製造4年	
田島 悟	製造4年	
深澤 優希	総合機械2年	
田中 有幸	総合機械2年	
梅津 弥涼	建設4年	第58回技能五輪全国大会(建築大工職種)において敢闘賞
芝田 豊	建設4年	開学20周年記念事業に関連して、 IOT INFORMATION GALLERY のディスプレイ什器制作
鈴木 裕貴		
高橋 就宗		
森内 花音		
清水 彪斗	建設4年	埼玉純真短期大学との共同研究プロジェクトとして 埼玉純真短期大学キャンパス内設置遊具・ キッズハウスの制作
石川 琢也 及川 智弘 柏原 一輝 鯨井 笙汰 千葉 優雅 中村 竜清	建設4年	鴻巣市公共施設の修復、解体・新設、施設用品の 製作に取り組んだ —東屋の屋根の葺き替え、屋外ウッドデッキの 解体・新設、本棚等の製作・寄贈—
石川 琢也 及川 智弘 柏原 一輝 鯨井 笙汰 千葉 優雅 中村 竜清	建設4年	第3回 壁-1グランプリ大会において 「総合成績第4位」、「デザイン部門賞3位」、 「環境部門賞2位」の成果を挙げ、 「審査員特別賞」を受賞
川野 祥吾 齊藤 真子	建設4年	鴻巣市ならびに鴻巣日枝神社からの依頼により 本殿建築調査を担当
下前 照	大学院2年	土木学会第8回FRP複合構造・橋梁に関する シンポジウムにおいて、優秀講演者として表彰

## 日本機械学会 畠山賞受賞!

製造学科4年の田島悟さん(荒木研究室・福島郡山北工業高校出身)、大澤怜史さん(武雄研究室・埼玉城西大学付属川越高校出身)が、一般社団法人日本機械学会の畠山賞を受賞しました。この賞は、4年制大学の機械系学科の卒業生で、人格、学業ともに優秀な者の中から表彰されるものです。



▲左から大澤さん、田島さん

## 日本鑄造工学会 奨励賞を受賞!

製造学科4年の吉田祥文さん(西研究室・埼玉正智深谷高校出身)、山元庸輔さん(西研究室・埼玉越谷東高校出身)、三牧遼也さん(西研究室・埼玉埼玉栄高校出身)が、公益



▲左から吉田さん、山元さん、三牧さん

社団法人日本鑄造工学会奨励賞を受賞しました。この賞は、鑄造工学に関連のある卒業研究等で成果を出すとともに、関連のある就職を予定している若者を対象に、将来の活躍を期待し贈られる賞です。



## 卒業研究および制作発表会を開催



2021年1月26日～28日、製造学科、建設学科の4年生による「卒業研究および制作」発表会を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の中での発表会となったため、学内での発表会の参加者は限定することとし、ZOOMを活用して発表の様子を配信することで保護者の皆様にも発表会を視聴いただけるようにしました。

## 埼玉純真短期大学との共同研究プロジェクト・キッズハウス完成



2021年2月24日、埼玉純真短期大学と本学の建設学科佐々木研究室の学生が協働し、制作したキッズハウスの完成披露を行いました。本プロジェクトは、埼玉純真短期大学施設内の元プールエリア改装プロジェクトとして、建築やインテリアを学ぶ本学の学生と、幼児保育・教育を学ぶ埼玉純真短期大学の学生が話し合い、汽車をモチーフとしたキッズハウスを制作したものです。

## ASCE(米国土木学会)ジャーナルに2度目の論文掲載

ASCE(米国土木学会)ジャーナルに、ファム ゴック ヴィン特任講師が執筆した2本目の論文「Load-Carrying Capacity of Corroded Gusset Plate Connection and Its Repair Using CFRP Sheets」が掲載されました。

論文内容は、トラス橋のガセットプレート腐食部の終局強度とCFRPシートによる補修工法に関する研究で、(株)高速道路総合技術研究所(NEXCO総研)との共同研究によるものです。



## 第2回三大学合同研究発表会開催

2021年2月18日、「第2回三大学合同研究発表会」(平成国際大学、埼玉純真短期大学、ものづくり大学)が、初めてのオンライン開催により実施されました。本学からは、卒業研究2件の動画と、地域連携や社会性のあるテーマを選び、パワーポイントによる発表となりました。



### 【動画発表】

- 「人共働型ロボットを用いた多色ボールペン自動組み立て装置の研究」  
神長孝明さん(製造4年・荒木研究室・栃木 矢板東高校出身)
- 「『Minimal street housing』渡りゆくアドレスホッパーの暮らし  
—埼玉県行田市の足袋蔵エリア改修計画—」  
島田崇弘さん(建設4年・戸田研究室・埼玉 大宮東高校出身)

### 【パワーポイント発表】(卒業研究より一部抜粋)

- 「手指からの感染防止をねらいとした自助具の設計製作」  
黒須祐哉さん(製造4年・松本研究室・日々輝学園高校出身)
- 「流動性サポート材を用いた総削り出しスピーカーの製作」  
大澤怜史さん(製造4年・武雄研究室・埼玉 城西大学付属川越高校出身)
- 「行田市荒木における高齢者福祉施設増築・改修計画」  
利用者の行動調査を踏まえた平面設計(その1)  
／有馬大貴さん(建設4年・岡田研究室・埼玉 朝霞西高校出身)  
空間検討による立面・断面の設計(その2)  
／田中航平さん(建設4年・岡田研究室・静岡 浜松湖南高校出身)  
風土な瓦を建築に再利用(その3)  
／海老沼正也さん(建設4年・岡田研究室・栃木 足利高校出身)

## ダイヤゲート池袋ビルプロジェクトが各賞受賞!

建設学科の久保隆太郎准教授が前職から携わっていた、ダイヤゲート池袋ビルプロジェクトが、英国のCIBSE(Chartered Institution of Building Services Engineers)の年間最優秀賞をはじめ、空気調和・衛生工学会の学会賞(技術賞)、建築設備技術者協会のカーボンニュートラル賞、米国のCTBUH(Council on Tall Buildings and Urban Habitat)で優秀賞を(株)日建設計等と共同受賞しました。ダイヤゲート池袋ビルは池袋駅に直結した、日本初の線路をまたぐ超高層オフィスビルです。久保准教授は、本プロジェクトに設計段階から関わっており、本学着任後も共同研究者として、建物検証を担当していました。

## 日本 Casting 工学会のオンラインセミナーで講演

2021年3月13日、公益社団法人日本 Casting 工学会主催のオンラインによる技術セミナー「 Casting の基礎講座」第2回「アルミニウム合金」が開催され、同学会の会員の方々を対象に、総合機械学科西直美教授が「ダイカスト技術の歴史から学ぶ技術革新(温故知新)」をテーマに講演を行いました。

## 羽生市の商店街活性化プロジェクトに建設学科2研究室が参加

2021年3月27日、羽生市の商店街活性化実行委員会「MALL DESIGN」による地域活性化拠点、「MD Library」がプレオープンしました。建設学科の岡田研究室、田尻研究室がアドバイザーとして参加し、岡田研究室

は、現地および商店街の調査、拠点やまちづくりに関するデザインアドバイスをを行いました。田尻研究室は、住民の商店街に対する意識調査、商店街の課題抽出のためのヒアリング調査を行いました。

MD Libraryは、元洋品店の建物を再生・活用したもので、図書室機能を中心に、スモールオフィスや自習室、教室、セミナー、イベント、展示などの様々な用途を想定しています。子供から中高生、子育て世代、シニア世代まで幅広い層に利用される間口の広い運営を目指しています。



## ロボコンプロジェクトが中学校で特別講義を実施

2021年3月17日、加須市立昭和中学校で1年生140名を対象に、ロボコンプロジェクトに所属する総合機械学科2年の荒川龍聖さん(茨城 下館工業高校出身)、星野冬樹さん(栃木 小山西高校出身)、顧問の三井実准教授が、ロボコンに関する講義を行いました。講義は、知ったらもっと楽しくなるNHKロボコンの裏話、ロボットの見方、ロボコン出場までの道のり、どのようにロボットを制作しているか、プロジェクトを卒業した学生の進路等、三井実准教授と学生の掛け合いにより進みました。



## 鴻巣市長から公共施設の施設用品制作に対して感謝状授与

建設学科小野研究室の4年生6名が、卒業研究・制作として、鴻巣市の公共施設で使われる施設用品の制作に取り組み、鴻巣市長から感謝状をいただきました。

- 花久の里ウッドデッキ・テーブルベンチ  
千葉優雅さん(福島 福島工業高校出身)、  
柏原一輝さん(兵庫 龍野北高校出身)
- せせらぎ公園四阿屋根の葺き替え  
石川琢也さん(茨城 土浦工業高校出身)、  
中村竜清さん(群馬 高崎工業高校出身)
- 鴻巣保健センター・  
放課後児童クラブ施設用品  
(テレビ台・本棚)  
鯨井笙汰さん(埼玉 進修館高校出身)、  
及川智弘さん(東京 正則学園高校出身)



▲保健センター本棚



▲花久の里ウッドデッキ・テーブルベンチ



▲放課後児童クラブテレビ台



# 2021年度ものづくり大学 社会人教育プログラムを実施

2021年6月から7月にわたり、2021年度ものづくり大学社会人教育プログラム「現場改善人材養成(初級)」を実施しました。本プログラムは、生産現場のリーダーや管理者、改善推進者を対象に、生産現場の体質強化、改善を進めるリーダー育成の第一歩として、現場管理・改善の基本を学ぶこと



を目的に、オンライン形式とオンデマンド形式を組み合わせ、全6回の講座が行われました。

ものづくり大学  
2021年度 ものづくり大学社会人教育プログラム  
**現場改善人材養成(初級)**

本プログラムでは、生産現場のリーダーや管理者、改善推進者を対象に、生産現場の体質強化、改善を進めるリーダー育成の第一歩として、現場管理・改善の基本を学びます。生産管理やトヨタ生産方式、改善活動の基本的な知識の習得を目的とし、具体的な実践を通してオンライン形式での講座を受講いただけます。

期間	2021年6月～7月(90分/全6回)	講師	ものづくり大学 社会人教育推進部 小塚 高史 ものづくり大学 社会人教育推進部 岡部 功雄
対象	現場リーダー・管理者・改善推進者	形態	オンライン・オンデマンド講座
料金	3万円(テキスト代込)	定員	20名程度
第1回 6/22(水) 18:00	全体ガイダンス ものづくり経営戦略	第2回 6/29(水) 18:00	トヨタ生産方式(1) つづきの心算、改善心、3P
第3回 7/5(水) 18:00	トヨタ生産方式(2) 改善心算、3Pの徹底	第4回 7/12(水) 18:00	ものづくり現場改善の 計画(モ、人、資)
第5回 7/19(水) 18:00	品質法、QC(品質管理) 手法の基本と応用	第6回 7/26(水) 18:00	改善活動の記録管理と 現場改善推進の検討

# 橋梁メンテナンス技術研修会 載荷実験の録画撮影を実施

2021年6月11日、埼玉橋梁メンテナンス研究会主催の「橋梁メンテナンス技術研修会」に向け、建設学科大垣賀津雄教授らによる載荷実験の録画撮影が行われました。この研修会は、橋梁の点検、補修等の維持管理に携わる県内の自治体職員および民間の技術者や橋梁の維持管理に興味がある学生を対象として、7月12日に遠隔開催されました。本学では、研修会に先立ち、RC床版の載荷実験および非破壊検査の講義・実習の録画撮影を行いました。



## 鋼管充填コンクリート調合設計・ 施工指針(案)・同解説

建設学科 大塚秀三教授ほか執筆  
一般社団法人日本建築学会刊



鋼管充填コンクリートの品質、材料、調合、施工および品質管理に関する技術の現状などを調査し、標準的な規定について解説しています。

## 月刊建築技術 (2021年4月号)

建設学科 大塚秀三教授ほか監修  
建築技術刊



本書では、時として大きな問題に発展するコンクリートのひび割れについて、発生抑制の知識や対策を解説しています。

## 技術・家庭 技術分野 教師用指導書 教材研究編

建設学科 戸田都生准教授ほか執筆  
教育図書刊



本書は、中学校の先生が安心して授業に臨めるよう、授業の準備、展開や評価ができる内容になっており、戸田准教授は主に、木造建築の社会的背景やその意義、本学での教育研究の取り組みを参照して執筆しています。

TOPIC

### NHKに流動床インターフェースが またまた登場

2021年4月1日、NHK総合「所さん!大変ですよ」で、総合機械学科の的場やすし客員教授、菅谷研究室の研究、砂を流動化する「流動床インターフェース」が、水害をテーマに、「砂を使った驚きの水害体験方法」として紹介されました。



### YouTuberの スカイピースさん達が学内でロケ

2021年4月20日、人気You Tuberのスカイピースさん達が本学で、総合機械学科の的場やすし客員教授、菅谷研究室の研究「流動床インターフェース」を使ったロケを行いました。



# 2021 OPEN CAMPUS イベントもたくさん! 開催!!

## オープンキャンパス

徹底した新型コロナウイルス感染症対策により開催中

8/1日 | 8/14土 | 8/15日  
 8/22日 | 9/5日  
 開催時間 10:00~14:40 (受付開始 9:30)



### 体験模擬授業

実際に大学の授業を体験してみよう



### なんでも相談

学生生活、入試対策等、なんでも相談してみよう!



### キャンパスツアー

特長な施設を覗いてみよう



★ イベント ★  
 もりだくさんでお出迎え!



## 2022年度 入試TOPIC

### 2022年度からの新たな入試

2022年度入試から、新たに2つの入学試験が導入されます。高校での活動や、ものづくりへの熱意を評価します。

- 総合型選抜(高大接続入試)  
オープンキャンパス参加が必須
- 一般選抜(小論文面接入試)  
出願時に小論文を提出

### 特待生制度

- ものづくり特待生入試
- 学力特待生入試
- 共通テスト特待生入試
- 数学特待生入試

授業料が最大352万円免除になる入試。年度ごとに審査はありますが、4年間継続可能です。入学料免除の入学試験と併願することができます。

### 入学料が免除になる入学試験

- 情報スカラシップ入試
- 教養スカラシップ入試
- 女子スカラシップ入試
- 専門学科・総合学科特別入試

入学料20万円が半額または全額免除になる入試。特待生入試と併願することで1年次の学費が最大108万円免除になります。

### 受験前に申請できる奨学金

- ものづくり大学生生活支援奨学金  
給付額 1人10万円

高校3年次に申請と採用の確認が可能です。奨学金が受け取れるかを確認してから受験することができます。

予約はこちらから!

OPEN CAMPUS  
予約サイト >



QRコードからフォロー!

OPEN CAMPUS  
Instagram >



※新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため、内容を一部変更して開催することがあります。

## INFO.

### ものづくり大学 完成!! オリジナルグッズ第2弾

オリジナルグッズ第2弾として、マスクやエコバッグ等の日常品や、20周年記念特別限定品の「Monodai Tシャツ」「Monoパン」という衣料品も販売しています。学外の方もWebからお申込み、郵送可能です。



Monoバック (エコバック/赤・紺)

Monoポーチ (赤・黒)



Monoグイ(てぬい)

MONODAI Tシャツ(黒)



Monoパン



Monoマスク (黒/白)

申し込みはこちらから!



## 20th Anniversary 2001-2021 開学20周年 記念特設サイト



20周年記念事業の内容を紹介。ロゴデザイン、式典、講演会の詳細、寄付金募集、支援者の声などを掲載しています。

### 公式サイト



大学HP

バックナンバー

### 公式SNS



進化する技・深化する知  
ものづくり大学  
INSTITUTE OF TECHNOLOGISTS

〒361-0038 埼玉県行田市前谷333番地  
 [E-mail] koho@iot.ac.jp  
 [TEL] 048-564-3906 [FAX] 048-564-3507

発行人: 赤松 明  
 編集: ものづくり大学総務課広報地域交流係